

議会運営委員会

陳情説明資料

2 受理番号 20

すべての人が個人として尊重される社会の実現に向けた、
男女共同参画・ダイバーシティ教育の推進を求める陳情

(教育委員会)

教育指導課

【資料についての説明】

標題に則り、小学校、中学校の人権教育について資料を提供いたします。

1 別紙1

小学校、中学校各学年における人権課題を取り扱う教科等の例を示させていただきます。

表左側縦列が人権課題（東京都による16分類）です。

それぞれの人権課題の右側に、各学年で取り扱うことが推奨される教科等を示しています。

2 別紙2

小学校第6学年社会科で「災害に伴う人権問題」を取り扱った具体例です。

3 別紙3

中学校第3学年保健体育科で「H I V感染者」を取り扱った具体例です。

小学校、中学校 各学年における人権課題を取り扱う教科等の例

別紙 1

人権課題	小学校						中学校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3
女性					特別活動	特別の教科道徳 特別活動 社会		特別の教科道徳	技術・家庭 社会
子供	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動 特別の教科道徳	特別活動	特別活動	特別活動 特別の教科道徳
高齢者					特別の教科道徳	総合的な学習の時間 特別の教科道徳	特別活動	特別活動	特別活動 社会
障がい者					総合的な学習の時間	総合的な学習の時間 特別の教科道徳	特別の教科道徳		社会
同和問題						社会 総合的な学習の時間		社会	社会
アイヌの人々	図画工作			総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間 社会		社会 総合的な学習の時間	
外国人						総合的な学習の時間 特別の教科道徳		総合的な学習の時間	社会
H I V感染者・ハン セン病患者等						特別の教科道徳 総合的な学習の時間 体育			総合的な学習の時間 保健体育（別紙3） 特別の教科道徳
犯罪被害者やその家 族					国語	特別活動 特別の教科道徳	特別の教科道徳	特別の教科道徳	特別活動 社会
インターネットによ る人権侵害					特別の教科道徳 社会	特別活動			技術・家庭（技術）
北朝鮮による拉致問 題						特別の教科道徳			特別の教科道徳 社会
災害に伴う人権問題						総合的な学習の時間 社会（別紙2）	特別活動		
ハラスメント									社会
性同一性障害者 性的指向									社会
路上生活者						特別の教科道徳		特別の教科道徳 特別活動	
人権尊重の精神を育 むための指導法の工 夫					特別活動				特別の教科道徳

第 6 学年 社会科 学習指導案

日 時 令和 2 年〇月〇日 (〇) 第〇校時
 学校名 足立区立〇〇小学校

1 単元名 「わたしたちの願いと政治のはたらき～新型コロナウイルス感染症から国民を守る政治～」

2 人権教育の視点

新型コロナウイルス感染症による国民生活への影響と、それにかかわる国や地方公共団体の政治の働きについて取り上げる中で、差別や偏見によって苦しんでいる人々がいるという現状に気付くことができるようにする。また、災害時等におけるプライバシーの侵害や、感染症患者等に関わる差別や誹謗中傷等の人権問題に気付き、それらを解決していこうとする態度を育てる。

3 本時の指導（全 8 時間中の第 4 時間目）

(1) 本時の目標

- ・新型コロナウイルス感染拡大における国民生活の変容や国民の願いについて調べ、国民の願いを反映した政治について関心をもつことができる。

(2) 本時の展開

主な学習活動 ・ 予想される児童の反応	<input type="checkbox"/> 人権に関わる留意点等 ☆学習資料 *評価[観点]〈方法〉 <input checked="" type="checkbox"/> 支援策
1 新型コロナウイルス感染症の流行によって、どのような影響があったのか確かめる。 2 本時の学習課題を確かめる。	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・企業・学校・家庭の立場に分けて、調べたことを掲示しておく。 ☆児童が調べた新型コロナウイルス感染症で受けた影響について立場別に短冊にまとめたもの。 <input checked="" type="checkbox"/> ホワイトボードに立場別に貼ることで児童の調べたことを可視化する。
新型コロナウイルス感染症の影響下で、わたしたち国民はどのような願いをもっているのだろうか。	
3 医療従事者へのインタビュー動画を観る。 4 新型コロナウイルス感染症の流行の中で、国民は政治に対してどのような願いや思いをもっているのかを考え、全体で共有する。 5 本時の振り返りとして、「①今日の自分たちの学習で良かったこと②次の活動に向けて」をノートに記入する。	☆医療従事者へのインタビュー動画 <input type="checkbox"/> みんなが調べたことや医療従事者の話から、国民が政治に対してどのような願いや思いをもっているのかを考えさせる。 *新型コロナウイルス感染拡大における国民生活の変容や国民の願いについて調べ、国民の願いを反映した政治について関心をもつことができる。 [知識・技能] <発表・ノート>

日 時 令和〇年〇月〇日 (〇) 第〇校時
 学校名 足立区立〇〇中学校

1 単元名 健康な生活と疾病の予防

2 人権教育の視点

H I V感染、エイズについて科学的な知識を得ることで、H I V感染者、エイズ患者に対する医療や社会的支援の実態を理解することを通して、様々な病気である人と共に生きていく態度を育てる。

3 本時（全4時間中の第4時間目）

(1) 本時の目標

- ①エイズ・H I V感染についての知識を身に付け、安全な性行動をとれる力を培う。
- ②自分のこととして考え、検査の大切さを理解する。
- ③H I Vと共に生きる方法を理解する。

(2) 本時の展開

時間	学習内容・学習活動	人権教育に関わる留意点等	評価規準 (評価方法)
導入 5分	1 本時のねらいを理解する。	1 板書で目標を明示する。 性感染症の病名をあげながら、H I V感染症エイズも性感染症の中に入ることを明示する。	
	めあて：H I V感染症・エイズの問題について、自分の考えをもとう。		
展開 40分	2 エイズ、H I V感染について正しく理解する。	2 エイズ、HIV 感染症について科学的に知る。	積極的にグループワーク（ホワイトボードミーティング）に参加している。（教師の観察）
	3 検査の大切さについて正しく理解する。	3 検査の大切さについて知る。	
	4 H I V感染者と共に生きていくためにはどうしたらよいか、考える。 グループワーク	4 差別の現状を知り、自分たちができることを考えさせる。	
まとめ 5分	5 本時の学習内容について振り返り、感想を書く。	5 本時のねらいの達成に向けた実現状況を確認する。	感染症の予防について、理解したことを言葉や文章で表している。（ワークシート記入・まとめの感想）
	6 次時の学習についての見通しをもつ。	6 次時の学習への見通しをもたせる。	